

2020年8月20日

各 位

会 社 名 株式会社セキュアヴェイル
 代表者名 代表取締役社長 米今政臣
 (コード番号3042 JASDAQ)
 問合せ先 経営企画本部 工内健太郎
 (電話 06-6136-0026)

連結業績予想に関するお知らせ

2020年5月14日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想(B)	1,322	55	53	31	8.13
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,190	77	78	56	16.76

2. 業績予想の理由

当社グループは、2020年5月14日において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策として緊急事態宣言が全国に発布されている中、経済活動の制限や縮小が、顧客の投資判断に影響するものと考え、新型コロナウイルス感染症および感染拡大対策が当社グループの2021年3月期の業績に与える影響がどのようなものになるのかの予測は非常に困難であるとして、同業績予想については未定とさせていただき、予測可能となった時点で公表するとしておりました。その後、2020年5月25日に緊急事態宣言が解除され一定の期

間を経て、当社の業績に与える影響につきましても予測可能と考えられるにいたりましたので、2021年3月期の業績予想を公表いたします。

現時点では、新型コロナウイルス感染症による影響は2022年3月期の上期まで続くと想定しておりますが、一方で、この苦境を克服するため、リモートワークを中心とした新たな働き方はその想定期間を超えて継続されると考え、それに伴う情報セキュリティ対策への投資は続くと考えております。当社といたしましても、強みとしているストック型のサービス（セキュリティ運用監視サービス）を中心に様々な施策を展開してまいります。

大きな施策として、ログ分析および関連製品の開発・販売を主な事業内容とする「株式会社 LogStare」（ログステア）を2020年8月20日に設立することといたしました。この新会社におきましては、リモートワーク等の新たな働き方を含む情報セキュリティ対策への需要を捉え、新規顧客獲得をより推進するために、広告宣伝活動や、販売促進活動を積極的に展開してまいります。新規開拓営業を強化し、新たに獲得した新規顧客を顧客ベースに加えることで、より大きな事業基盤を確立し、当社グループのサービスレベルの向上や、製品販売、サービスの拡大に繋げてまいりたいと考えております。

（注）上記予想数値につきましては、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上